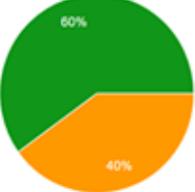
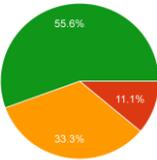
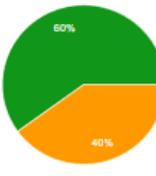
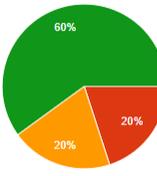


プログラム全体評価

2020-2021	2021-2022	2022-2023	2023-2024
<p>新たに臨床研修を受ける人に対してあなたはこのプログラムでの研修を勧めますか？</p>			
			
<p>本プログラムの良かった点</p>			
<p>②研修医もチームの一員として積極的に診療に携わるため、責任感を持って、臨床経験を積めること。</p>	<p>研修医の裁量が大きく、どの診療科も症例数が豊富なこと。内科、整形外科、皮膚科など外来診療に携われる機会が多かった点。若い先生が多く、疑問を共有しながらEvidence-basedで和気藹々と学ぶことができた。</p>	<p>分野を問わず様々な疾患に対して、入院から退院後の社会調整までの一連の介入を実践出来る事。レクチャーやフィードバックをいただく機会が多く、チームや同期と共に成長していく充実感があった。</p>	<p>総合診療科を中心とした唯一無二の診療体制の中、病棟管理や外来診療を熱意ある指導医の先生方の下に学ぶことができた点。二次救急患者を中心に、手厚いバックアップのもと、救急搬送されてきた症例を初診から経験することができた点。コメディカルの方々をはじめ、事務の方々、秘書さんと愛のある熱心な方々が多く、プロフェッショナリズムを随所に体感できた点。ありがとうございました。</p>
<p>さまざまな疾患が横断的に学べる。病院が研修医を育てようという共通した意識を持っているところも良い。</p>	<p>自主的に内科的プロブレムに対して考える環境にあり、適切なフィードバックを受ける事ができる。</p>	<p>病棟管理について非常に実践的で、主体的に取り組む環境になっている点。内科管理について上級医へ相談し、フィードバックをもらいながら診療を進められる点。</p>	<p>他のプログラムに比べて研修医の裁量大きい 初期研修プログラムの標準化が進み、働き方改革が進み、よくも悪くも均一化してきているなかで、学ぶべき事を漏れなく学ばせてもらえる環境だった。望めば応えてくれる上級医ばかりであった。</p>
<p>総合診療科での研修は大変勉強になりました。救急外来も年間を通して担当できたことも良かったです。</p>	<p>総合診療科をメインに一年目で半年間しっかり学べる点</p>	<p>総合診療科を多めにローテーションする事で基本的な内科の知識を身につけることができた。</p>	<p>他のプログラムに比べて研修医の裁量大きい 初期研修プログラムの標準化が進み、働き方改革が進み、よくも悪くも均一化してきているなかで、学ぶべき事を漏れなく学ばせてもらえる環境だった。望めば応えてくれる上級医ばかりであった。</p>
<p>①教育熱心の上司ばかりで、気軽に質問し、専門家のアドバイスをいただけたこと。</p>	<p>内科の幅広い疾患を学べ、臨床研修が目指すところのプライマリケアについて学べる。</p>	<p>上級医に確認しながら診療をすすめられ、バックアップ体制が整っているところ</p>	<p>指導医をはじめとする教育熱心な先生方や温かいスタッフの方々など素晴らしい方ばかりで、安心かつ充実した研修に取り組むことが出来た。</p>
<p>研修医が関わることが多い</p>	<p>実践経験を積める</p>	<p>内科全般を勉強できる点。</p>	<p>指導医が魅力的であった</p>
<p>雰囲気がいい</p>	<p>たくさん患者を見た点</p>	<p>指導医が魅力的であった</p>	<p>臨床力、コミュニケーション力を含めて基本的臨床能力を獲得することに十分な環境が整っていること</p>
<p>指導がしっかりしている</p>	<p>総合内科として全身を診る力がついた</p>	<p>教育熱心で日々成長することができた。</p>	<p>病棟管理を実践しながら指導が受けられる点</p>
<p>主体となって医療に関わることができた点</p>	<p>様々な科で外来可能</p>	<p>周りの先生たちが親身に指導して下さる</p>	<p>多くのことを実際に経験させてもらえる点</p>
<p>総合診療</p>	<p>教育の雰囲気が染み付いている点</p>		<p>多くのことを実際に経験させてもらえる点</p>
<p>経験症例が多い。</p>			<p>教育的で、チャンスをたくさん与えていただいたこと。</p>
<p>人を診る基本的な姿勢が身についたこと。</p>			<p>指導熱心な先生方と幅広く多数の症例を経験できる点</p>

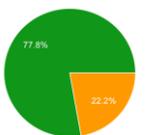
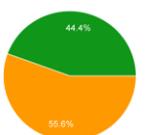
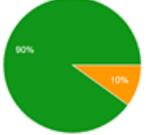
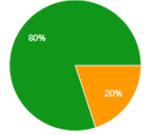
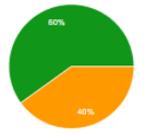
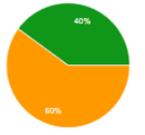
プログラム全体評価

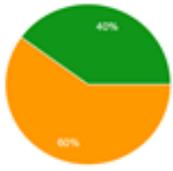
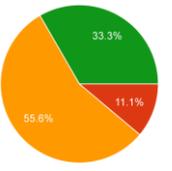
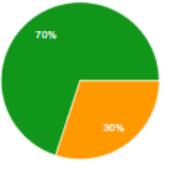
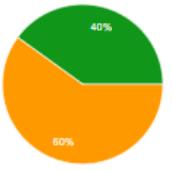
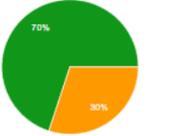
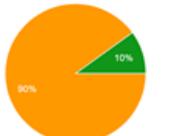
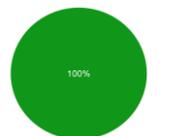
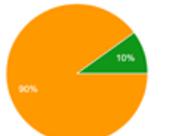
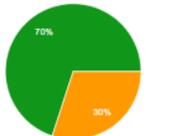
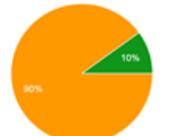
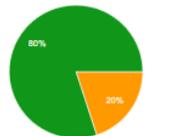
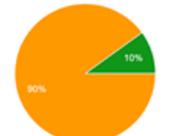
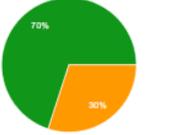
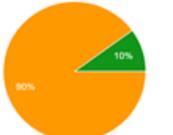
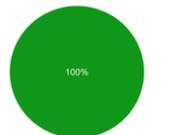
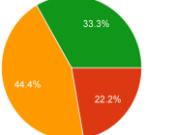
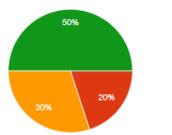
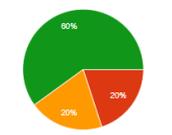
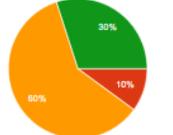
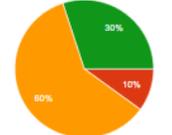
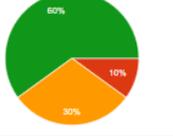
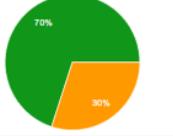
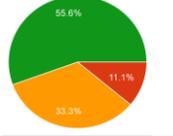
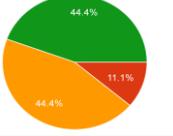
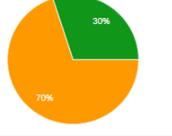
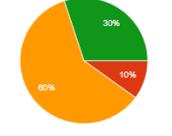
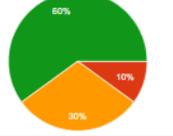
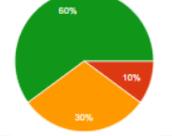
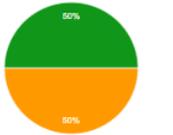
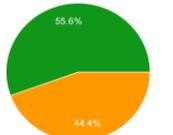
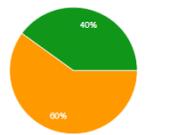
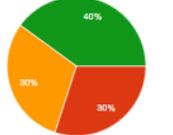
2020-2021	2021-2022	2022-2023	2023-2024
<p>本プログラムの改善すべき点</p>			
<p>一年目のローテーションを3ヶ月よりもフレキシブルに回れると良いと思いました。例えば外科は2ヶ月で他の1ヶ月を他に当てる、など。</p>	<p>教育機会や診療の質について、チームのシニア次第な部分が大きく、全体の質の均一化が図れると良いと思います</p>	<p>総合診療科ローテ期間が長い。総合診療科ローテ中に他科主治医の患者の入院中の雑務の押し付けのような姿勢・風潮を感じた為、残念だった。結果患者さんへの不利益にもなっている様に感じた。必須科を除き、2年目の院外での自由選択可能な希望科ローテ期間が少ない。高裁3ヶ月ローテした場合のみ、院外研修期間が延長可能と言うのも疑問を感じた。小児、産婦人科で希望施設を回りつつ、別の専門分野でも研修したい人の希望は叶いにくいと感じた。2年目の院内での外来研修を除く、必須の3ヶ月ローテが総診と救急のみしか選択できず院内でも希望科のローテーションがしにくい。</p>	<p>プログラム自体は良いが、総合診療科の指導医が減ってしまうため同等のクオリティが担保できないような気がするので積極的にお勧めができない。病院の老朽化によるハード面の問題で救急外来の回転率を上げられない。</p>
<p>1年目の外科、救急が長い為、2年目の選択が少なくなってしまう。1年目に少しでも三次救急を経験できるようになると、ありがたいです。</p>	<p>研修医向けに基礎知識を扱う勉強会や教育を受ける機会が少なかったこと。各カンファレンスには病棟が忙しすぎて参加出来ないことが多かったり、アドバンスな内容が多い印象でした。</p>	<p>裁量が大きすぎに、一人ぼっちになってしまう時がある。後で上級医に相談というのが通用しないような緊急性のある場面、自ら決断しなくてはならない時がある。地域医療のような指導医の少ない病院では、自分が最終決定しなくてはならない場面が多いのは少しストレスでした。</p>	<p>麻酔科を1ヶ月で回れないのは非常に残念です。J2で総合診療科or救急に3ヶ月というのも、ちょっと他科を回る余裕がなくなってしまいます。外科3ヶ月はよいので、つづけてほしいです。</p>
<p>選択ローテが少ない、当院での各科内科ローテができないこと</p>	<p>各チームごとに教育内容が異なるので、アテンディングの先生を中心にカンファレンスなどをやってほしいです。</p>	<p>・研修診療科、その期間の縛りが多く、各専門分野での研修期間が十分に取れない点。特に一般外科3ヶ月が基本的に必修であることと2年目での総合診療・救急科3ヶ月の部分が少なくなるといいかと思いました。・給料体系の影響で、厚生連外部の連携病院を選択できる期間が少ない点。2年目ローテを決める上でここがいちばんのネックでした。・1年目に希望診療科を研修できず、進路選択に支障をきたす可能性がある点。</p>	<p>一般業務や教育、研修などにおいて、その場その場の医師やスタッフなどの判断に任せられてしまう場面が多く、個人の能力や性格によって結果が左右されないようなある程度、画一的なシステムがより構築されるとより良くなるのではないかと感じた。</p>
<p>業務が多いため自分の勉強に使える時間が、工夫しないと取りにくい。</p>	<p>選択期間が短い。専門手技を学ぶ機会がもう少しあると嬉しい。</p>	<p>各科ローテをもう少ししたかった。(2年次3ヶ月総診or救急の枠を院内の各科も可とするなど)</p>	<p>各科持ちの総合診療科が存在する現在の診療体制では、2年目に専門診療科主科の総診チームに配属されると新たな視点を学べると感じる。その他プログラム上では特別ないが、2年目の2,3月が院外研修であったことは、魅力ある垣根の低い職場だからこそ少し残念に思った。</p>
<p>産婦人科小児科精神科、外傷救急の分野が弱い</p>	<p>せめて2年目は院内で専門内科の選択の余地があっても良いのではないか。</p>	<p>循環器内科や代謝内科など当院の内科を選択できないところ。自由選択期間が短いところ。</p>	
<p>他科ローテが少なすぎる。外科が長すぎる。</p>	<p>オリエンテーションがない</p>	<p>総診のチームによって研修内容のレベルの差が激しすぎる</p>	
<p>救急車の台数</p>	<p>研修医の裁量が大きすぎる点</p>	<p>外病院でICUローテがあるとより良いと感じました。</p>	<p>指導医の数が少ない</p>
<p>選択の幅がやや狭い点</p>	<p>小児科研修</p>	<p>研修できる内科を増やしても良いかもしれません</p>	<p>特に改善点は見当たらない素晴らしい研修でした。</p>
<p>プログラムの説明</p>		<p>特にありません。</p>	<p>人の入れ替わりが激しい。</p>
<p>自由に診療科を選択できる期間が短いこと。</p>		<p>指導医不足 人手不足</p>	<p>自由選択期間が短い、1年目で数ヶ月自由選択期間があるとよい</p>

プログラム全体評価

2020-2021		2021-2022		2022-2023		2023-2024	
【福利厚生】							
食事	宿舎	食事	宿舎	食事	宿舎	食事	宿舎
【設備】							
机・ロッカー	宿直室	机・ロッカー	宿直室	机・ロッカー	宿直室	机・ロッカー	宿直室
図書医療情報検索の設備状況	技術研修情報	図書医療情報検索の設備状況	技術研修情報	図書医療情報検索の設備状況	技術研修情報	図書医療情報検索の設備状況	技術研修情報
【設備】症例検討会、講習会などの教育システム		【設備】症例検討会、講習会などの教育システム		【設備】症例検討会、講習会などの教育システム		【設備】症例検討会、講習会などの教育システム	
<p>● 評価不能</p> <p>● 不満</p> <p>● 許容範囲内</p> <p>● 満足</p>							

プログラム全体評価

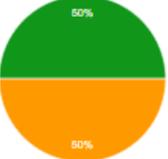
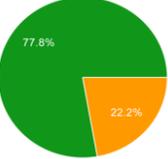
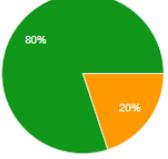
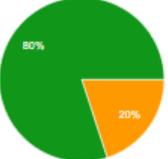
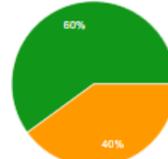
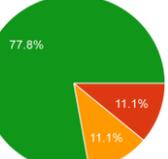
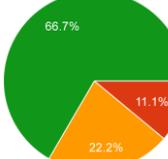
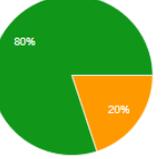
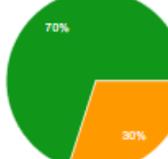
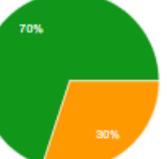
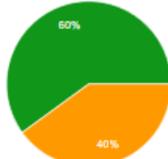
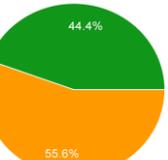
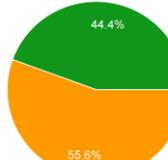
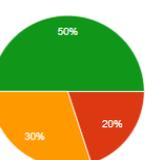
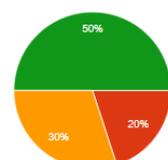
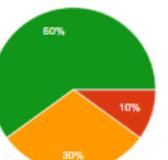
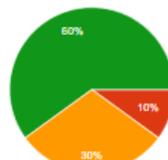
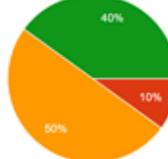
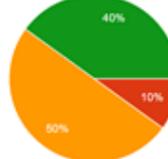
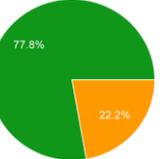
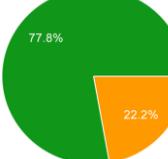
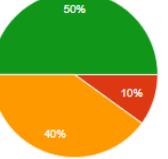
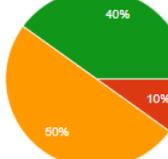
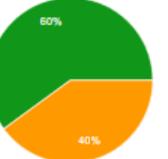
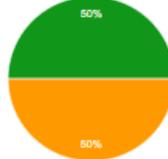
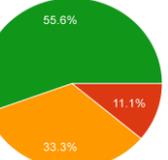
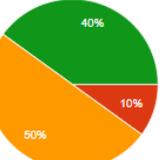
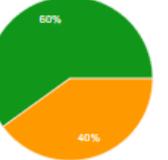
2020-2021		2021-2022		2022-2023		2023-2024	
【人的支援体制】							
研修事務担当者からの支援	診療情報へのアクセス	研修事務担当者からの支援	診療情報へのアクセス	研修事務担当者からの支援	診療情報へのアクセス	研修事務担当者からの支援	診療情報へのアクセス
							
コメント							
		初期研修医の部屋の隣を人が通るため人目が気にな 建物が全体的に古く、エコーが入らないほど狭い病室は どうなのでしょう。		家賃補助がありがたかったです。スープが美味しいで 机はもう少し広いとよかった。		申し訳ないが食事はあまり良いとは言えなかった。 お米が美味しかったです。	
		今年はコロナでカンファレンスが軒並み中止になっ てしまい残念でした。カンファレンスの録画は院外研修中 にも有難かったです		研修医用の当直室のエアコンが壊れていました。夏場 はつらいです。研修医室の机は狭いと思います。		研修医机に引き出しがあると良い。	
		不満は特になし		当直室は使ってないです 時間外が増えるだけなので、 グラカンは規模縮小でいいのでは？		机が広いとより良いと思います。	
		秘書室の方々には多大なご迷惑をおかけしました。いつ も本当に優しく、助けていただき感謝しております。あり がとうございました。		事務手続きなど、遅れたり、変な問い合わせをしたりして も、迅速にご対応いただき、ありがとうございました！ 地 連もいつも迅速な対応ありがとうございました！		なんでも相談できて助かった。	
		頼れる支援体制がありました。					

2020-2021		2021-2022		2022-2023		2023-2024	
【福利厚生】 休暇・休養							
【福利厚生】フリーコメント		【福利厚生】フリーコメント		【福利厚生】フリーコメント		【福利厚生】フリーコメント	
<p>不満な点はありません</p> <p>一年目は連続勤務が多く大変でした。2年目は慣れたのと土日が休みの診療科もあり、自学自習により2人チームの時は休みが取りづらいことで、ACLSなどの土日両方休みが必要な資格を取りに行けない。</p>		<p>休養が取れないために辛くなることはなかった。</p> <p>最終週3月の日直、準夜が多く引越しが滞った 総診ローテ中夜間に病棟から発熱患者対応の電話がか</p> <p>チームの人数により差が大きかったです。チーム運営に関してアテンディングの先生からのサポートがあるし、先輩から学びました。</p>		<p>給与は他病院と比較しても高いと思われます。</p> <p>たくさんお休みをいただき、ありがとうございました</p>		<p>恵まれた福利厚生でした。</p>	
							
経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類
							
経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類
							
研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間
							
症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム	
							

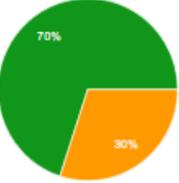
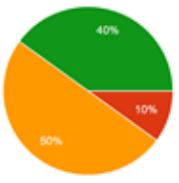
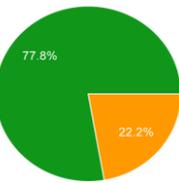
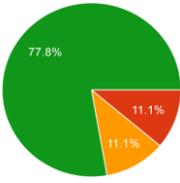
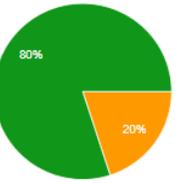
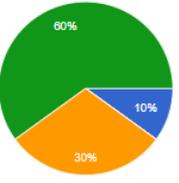
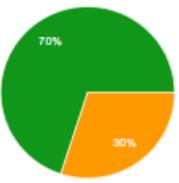
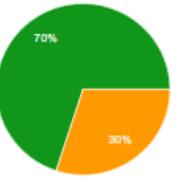
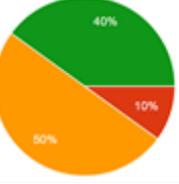
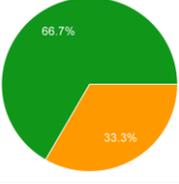
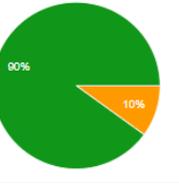
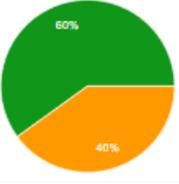
内科研修

2020-2021		2021-2022		2022-2023		2023-2024	
研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携
メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援	
フリーコメント							
内科は圧倒的な症例数で大満足。		指導医や同期には恵まれていたため満足。メディカルスタッフに関しては殆んどが良好な関係を築けたとは思っているが、若造に接するにしても社会人として失礼な態度を取ってくる人もわずかにいた。		グラカンの準備は自己研鑽なのに、スライド作成は勤務時間外での準備が強制なのは、よくわからない。上級医のチェックももらわねばならず、あれは勤務なのではないかと思う。		スタッフが少なく、シニアの相談相手も充分ではないと思います。そのような中でジュニアが頑張らなくては回せないというのは不健全なチーム運営になると感じます。アテンディングがいないならば、チームを減らし科を縮小してでも人材を守るのも一つの手段と思いますが、総じて診療科の理想的な運営の難しさを感じました。コメディカルの方々との距離が近く、そこについてはとても	
欲すれば手を差し伸べてくれる指導、支援は沢山あった		アテンディングの先生から体系的に学ぶ機会があると良かったです。		PICCやCV、ルンバールなどの手技はチーム状況により、経験の機会が異なる。外来でシニアがいなくなったり、アクティブな患者が多いとのんびり研修医がやっている場合じゃなくなる。		進路を決めるにあたって選択期間を増やすと尚良い。内科研修の中に総合診療科以外の循環器内科など専門内科を含められると良い。	
						上級医が充実していない状況下で研修医が多すぎると感じます。シニアに負荷がかかり、シニアもジュニアに指導できるほどの力がない場合もあり、チームによって研修内容が大きく変わるのが 素晴らしい数々の勉強会ありがとうございました 医師、他職種含め話しやすく非常に働きやすかつ	

救急研修

2020-2021		2021-2022		2022-2023		2023-2024	
【福利厚生】 休暇・休養							
【福利厚生】	フリーコメント	【福利厚生】	フリーコメント	【福利厚生】	フリーコメント	【福利厚生】	フリーコメント
	<p>不満な点はありません</p> <p>一年目は連続勤務が多く大変でした。2年目は慣れたのと土日が休みの診療科もあり、自学自習により集中できました。</p> <p>2人チームの時は休みが取りづらいことで、ACLSなどの土日両方休みが必要な資格を取りに行けない。</p>		<p>休養が取れないがために辛くなることはなかった</p> <p>最終週3月の日直、準夜が多く引越しが滞った総診ローテ中夜間に病棟から発熱患者対応の電話がかかってきたことがあった</p> <p>チームの人数により差が大きかったです。チーム運営に関してアテンディングの先生からのサポートがあると良かったなと思いました。</p>		<p>給与は他病院と比較しても高いと思われます。</p> <p>たくさんお休みをいただき、ありがとうございました</p>		<p>恵まれた福利厚生でした。</p>
経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類
							
経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類
							
研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間
							
症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム	
							

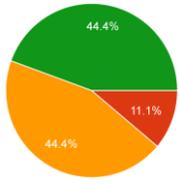
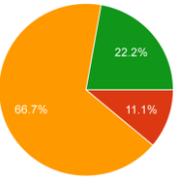
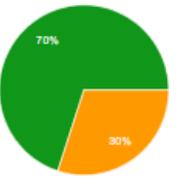
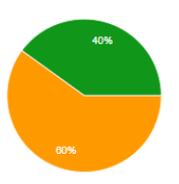
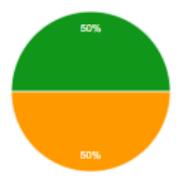
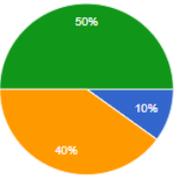
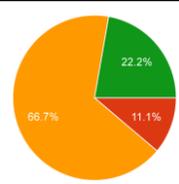
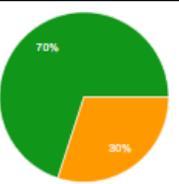
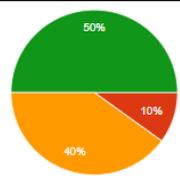
救急研修

2020-2021		2021-2022		2022-2023		2023-2024	
研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携
							
メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援	
							
フリーコメント							
もっと当たり前のことを教えてくれる勉強会が欲しい		後期研修医がトップの時もちろん実践メインで勉強になったが、池上先生が来られてから救急のスタンダードを学ぶことができ、すごく勉強になった		9月末など、ローテーターが引越すタイミングでは、Fixの負担が大きいに思えます。(ナイトシフトの回数、9月末にはFixは休みづらい等)		二次救急診療はある程度自信を持って対応できるようになった気がする。	
症例、手技としても、ERIは三次でも経験したかったです。		ファーストタッチから入院時初療までサポートをいただきながら自分でマネジメントできる環境が非常に良かったです。人数が少なく、症例検討会を行う余裕はありませんでした。		コメディカルの方々にはとてもよくしていただきました。併診に入っている時などは特に方針が決まらずに、診療が進まないことがあると聞いていた(自分のチームではあまり多くはなかったが)		池上先生の指導が素晴らしく、とても学びの深い研修になりました。 育てて頂き、ありがとうございました。 働きやすかったです。	
		いわゆる3次救急に触れる機会はあまりなく、手技や薬剤の使用に関してはおぼつかないものもある。将来内科救急をメインにやっていくのであれば良い研修となった。		決まりに従ってリフレッシュ休暇を取得したのに、当時のシニアから理不尽に怒られたのは今でも納得がいきません。		たくさんお休みありがとうございました	
		非常に少ない人数ながらも、研修医を気にかけてくださり、大変勉強になった3ヶ月でした。		1年目のローテーション固定は研修医を総合診療科の人員として扱っているように感じる。他の診療科を周りたい人もいるので、ローテートがもっとフレキシブルになるといいと思う		医師、他職種含め話しやすく非常に働きやすかった。	
				満足です 人数が少ない中、チーフレジデントの先生が柔軟に勤務調整をしてくださり、大変助かりました。 シフト制のため不満なし。 外傷が弱かった		医師、看護師、コメディカルの方々含め、とても楽しく雰囲気の良い研修ができました。 外病院にてICUローテができるのとより良いと感じました。	

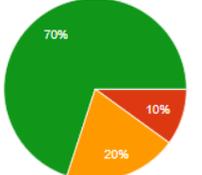
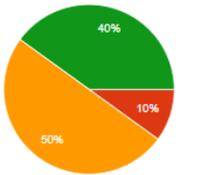
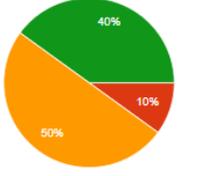
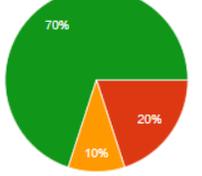
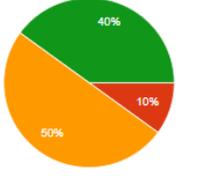
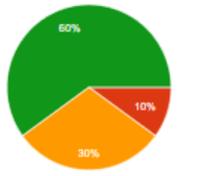
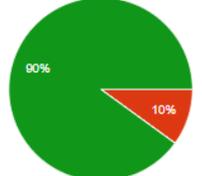
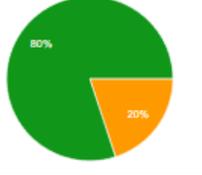
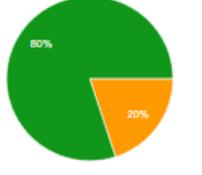
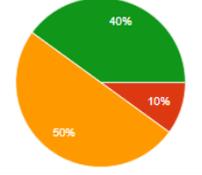
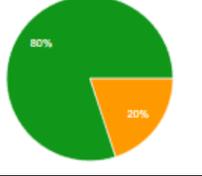
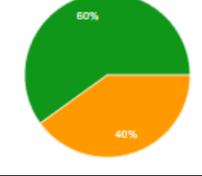
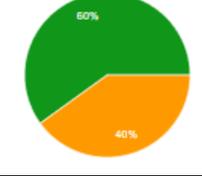
外科研修

2020-2021		2021-2022		2022-2023		2023-2024	
【福利厚生】 休暇・休養							
【福利厚生】	フリーコメント	【福利厚生】	フリーコメント	【福利厚生】	フリーコメント	【福利厚生】	フリーコメント
経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類	経験症例数	経験症例の種類
経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類	経験手技・検査の数	経験手技・検査の種類
研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間	研修の時期	研修期間
症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム		症例検討会、講習会などの教育システム	

外科研修

2020-2021		2021-2022		2022-2023		2023-2024	
研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携	研修医間の連携	指導医間の連携
							
メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援		メディカルスタッフからの支援	
							
フリーコメント		フリーコメント		フリーコメント		フリーコメント	
2ヶ月で回れるとほかに回りたい診療科や1ヶ月しか回れなかった診療科での研修に充てられるので、より良い2年間になると思いました。		一般外科、呼吸器外科、乳腺外科を一挙に学べるのはとても良かった。ただしプログラムとして事実上3ヶ月のローテーションを必修とするのであれば理由を説明できるべきだ。		病棟からのクレームや要求が、一番立場の弱い研修医に集中しているように思えました。理不尽に耐えるのが研修という考えもあるのかもしれませんが。		幅広く消化器手術を経験することができた。	
外科の勉強会や症例検討会は院内に無いと思うので、評価不能としました。		手術をメインにたくさんの症例を経験させていただいた。大変な部分もあったが、その分フォローしていただいととても充実した研修だった。		楽しかったです。自科の患者さんへの責任感の高さははずば抜けていましたが、他科との連携をもう少しフレキシブルにしてもいいのかなと感じました		自分が回ったときは肝切除など、大きなオペをしていました。いまはどうか分かりませんが、それも含めて満足でした。	
3ヶ月は長すぎる		外科は2ヶ月希望		外科で初めてPICCを入れさせてもらったことは感謝しています。		お忙しい中、ご指導いただき、ありがとうございます。	
		症例検討会や講習会は余りありませんでした。		外科研修を2ヶ月にできる選択肢もあると、より良いと思います。			
				指導医の先生方はとても手厚く教えてくださいましておやすみありがとうございました			

必修研修

2023		2024							
小児科研修について	コメント	小児科研修について	その他の研修						水戸協同病院代謝内科
			土浦協同病院麻酔科	土浦協同病院救急科	西南医療センター産婦人科	水戸協同病院整形外科 皮膚科	水戸協同病院麻酔科	水戸協同病院代謝内科	
	高萩の地域研修は指導医がいない事が多く、緊急を要する場面でも研修医のみで判断・行動しなければいけない場面が多くあった。医療事故に繋がりがねな		「麻酔科は手技が経験できるからおすすめ」、先輩方にそのように言われ選択したが、実際に麻酔学を体験すると自分の想像以上に、手技以上に麻酔学に興味関心を感じた。これも貴院麻酔科の先生方のご尽力のお陰であり、貴科で研修できたことを嬉しく感じました。	全国屈指の症例数を誇る、外科救急を強みとする救急科で研修できたことは大変貴重な経験だった。自分は急性期が好きなんだと強く実感することができ、後の進路に大きな影響を受けた。集中治療をもっと経験したかった点、ローテーション期間をより確保したかった点は少し悔いが残るが、自由選択で選ぶことができてとても良かったと感じる。ありがとうございました。	手術を経験できた	最高でした。	実践の機会を積極的に与えていただき、素晴らしかったです。	当時は整形外科志望として血糖管理をより専門的に経験したいと考えて貴科研修を選択した。実際の患者を相手に、手厚いバックアップの下で血糖管理を経験できた点は大変良かったが、高血糖緊急症も経験できればなお良かったと感じる。最終的に心臓血管外科を選択したが、同経験は必ず今後に生きてくると感じる。ありがとうございました。	
産婦人科研修について		産婦人科研修について		麻酔科 土浦協同	熱い指導もあり、手技や全身管理などたくさんの経験を積めた。	高萩協同病院 地域 産婦人科 小児科 最高の環境でした。	水戸協同病院 皮膚科	水戸協同病院 救急科	
	大島病院での救急/ICUローテは非常に勉強になったので、後輩にお勧めしたいです。		麻酔科 土浦協同	熱い指導もあり、手技や全身管理などたくさんの経験を積めた。	こころの医療センター 精神科	皮膚科	水戸協同病院 総合診療科		
精神科研修について		精神科研修について				充実した研修でした。	指導体制充実しており、勉強になりました。	満足	
	おやすみなど、柔軟にご対応いただき、ありがとうございました！ 精神科はもう少し現場に出られるところで研修したかったです。		土浦協同病院麻酔科	事務さんとのコミュニケーションが上手いはず、ご迷惑をおかけしました。申し訳ありませんでした。	東京ベイ総合内科	水戸協同病院皮膚科	水戸協同病院 総合診療科	循環器内科 水戸協同	
地域医療研修について		地域医療研修について		土浦協同病院麻酔科	麻酔科技術を身につけることができた	勉強になった	教育と実践の機会をたくさんいただき、感謝しております。	満足	ものすごく丁寧に指導いただいて、大変勉強になった。手技も経験することができて、非常に楽しかった。
	一般外来研修について		土浦協同病院麻酔科	手技経験が沢山詰めた	泌尿器科 土浦協	ベイ	病理 水戸協同		
一般外来研修について		一般外来研修について				時間は厳しかったですが、NPさんもいらっしゃり働きやすかったです。		高屋敷先生の丁寧なご指導もあってじっくり病態を考える非常に有意義な時間となった。	
			放射線科	非常に良かった					
			麻酔科	非常に良かった					